## 可能性は無限大∞

いろいろなことに挑戦しよう!

尾道市立向東小学校 5年生学年通信 令和5年 9月27日 No.8



9月7,8日にかけて「山・海・島」体験活動がありました。この日のために5年生は1学期の終わりから夏休み,2学期の始めにかけてたくさんの練習を重ねてきました。当日は天気も良く,とても活動しやすい2日間となりました。福山少年自然の家に着き,説明を受け子供達は自分でベッドの準備をしました。慣れないシーツ敷きに苦戦しながらも友達同士で確認をし,協力し合いながら準備を進めていました。

「SAF プログラム」では,友達同士での認め合いやチームワークの大切さを活動を通じて学びました。

「積み木」の活動では5年生全員が協力し「未来の町」をテーマに大きな作品を作りました。そしてキャンプファイヤーでは、今まで積み重ねてきた練習の甲斐もあり一人ひとりが個性あふれる発表を披露することができました。

この「山・海・島」体験活動を通して5年生は、「認め合い・協力・チームワーク」などを学び、この他にも色々な力をつけることができました。この活動で得た力を今後の学校生活に活かし、さらに成長していけるよう指導していきます。引き続きご支援・ご協力よろしくお願いします。

## ●●●●●●●授業参観日。学級懇談会●●●●●●

9月14日は参観日でした。5年生は保健の「けがの手当」について学習しました。普段何気なく自分のけがを手当している子供達でしたが,実際に包帯や絆創膏,ガーゼを使用し練習を行ったことで正しい手順や方法を学習できたと思います。ぜひ今後の生活にも活かしてもらいたいです。保護者の皆様,お忙しい中お越し下さりありがとうございました。







## 音楽発表会に向けて



9月の「山・海・島」体験活動の取組みが終わった後、すぐに音楽発表会の取り組みが始まりました。 最初は、一人ひとりのリズムがバラバラで、間違って演奏している子供もたくさんいました。しかし、毎日 練習し続けることで、最後まで通すことができるようになってきました。その頃から、休憩時間に同じ楽器 の子達で声をかけて練習する姿も見られました。10 月の本番で保護者の皆様にすてきな演奏が届けられる ように引き続き声かけ、指導していきます。

